

令和6年度行政懇談会の結果について

1 町長あいさつ

「自分たちの子や孫たちが、暮らし続けたい魅力あるまちづくり」のために

令和6年6月から8月にかけて町内全ての24地区において開催しました行政懇談会に延べ233人の町民の方々に参加をいただきました。仕事終わりの何かとお忙しい時間にも関わらず、多くの皆様に参加いただきましたこと、改めて感謝と御礼を申し上げます。

私は、町長に就任以来、町民起点に立って「すべての町民が幸せを感じることが出来るまちづくり」を進めてまいりました。町民のみなさんと行政が同じ目標を持ち、共有し、実行し、そして確かめ合う「共創・協働のまちづくり」を進めるため、令和4年度に引き続き行政懇談会を開催いたしました。

町は最上位計画である総合計画後期計画にある5つの方針に基づき行政執行にあたっておりますが、行政懇談会で出された様々なご意見やご要望について道路の簡易修繕などの今すぐできることについては既に対応しておりますが、予算が伴うポケットパークの修繕や町道サービスエリア線のガードレール設置等についても9月議会において予算化し、現在事業執行のため準備を進めているところであります。

また、（仮称）「町民のしあわせ共創・協働」実施計画（アクションプラン）の構想を管原副町長がまとめているところですが、磐梯町のさらなる発展のため、今以上に町民の皆さまの意見に丁寧に耳を傾け、町民誰一人取り残さない共生社会を実現し、全ての町民の方がしあわせを実感できるよう、邁進してまいりますので、引き続き指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

磐梯町長 佐藤 淳一

2 開催概要

日 時	行政区	人数	日 時	行政区	人数
6月17日（月）	妙法原	8名	7月9日（火）	六郎原七ツ森	0名 8名
6月18日（火）	大寺一区	22名	7月10日（水）	法正尻	9名
6月19日（水）	大寺二区	12名	7月16日（火）	横達	10名
6月20日（木）	大寺三区	6名	7月24日（水）	大曲	6名
6月21日（金）	大寺四区	7名	7月29日（月）	塩ノ原	11名
6月24日（月）	大寺五区	6名	7月30日（火）	更科団地	12名
6月25日（火）	大寺六区	4名	7月31日（水）	源橋	10名
6月28日（金）	本寺	9名	8月6日（火）	入倉	8名
6月30日（日）	こぶしヶ丘	2名	8月7日（水）	下西連	12名
7月1日（月）	一ノ沢	11名	8月8日（木）	上西連	14名
7月2日（火）	布藤	10名	8月9日（金）	落合	8名
7月8日（月）	磨上	8名	8月19日（月）	赤枝	20名

6月30日（日）は全地区対象として町中央公民館で開催。 合計 233名

3 会議録（主な質疑の内容）

※は、行政懇談会後に対応した具体的な内容になります。

妙法原

教育に時間とお金をかけているが子供たちは町を出て行ってしまう。町に働く場がないのが原因。屋内での農業化や大学の研究室を誘致するなど働く場所を提供していけば人は増えていくと思う。目標、計画を立てて進めてほしい。

【回 答】

今までの磐梯町の移住政策は移住だけでしたが、移住と産業、教育の3つの軸で行くことにしました。複数の課にわたる業務でかつ対応が難しい業務を特命業務と位置づけ、新たな副町長を統括として業務を遂行してまいります。

農村公園の遊具の撤去について、家の近くに小さい子供が遊べる場所がないので施設があればいいと思います。

【回 答】

利用状況等を踏まえ、危険遊具を早急に撤去しております。先般地区との話し合いを行いました。継続して協議させていただき、地区の要望を踏まえ方針を決定してまいります。

妙法原地区は完全に崩壊寸前まで来ている。以前は23軒くらいあって、今は半分。農業をしている人も2軒。農業では食えないから若者は農業をやらなくなっている。農地中間管理機構の地域まるっと中間管理方式講演会を聴いたが、あれは農地を守るための方法で求めているものと違う。

【回 答】

地域まるっと中間管理方式で、上西連や入倉地区が取り組んでいます。誰かが耕作をする仕組みで地域ごとに地域計画を作って地域の農業を振興していく考えです。

特定地域づくり事業協同組合の方法も取り入れる予定。議会でも農業の質問が毎回出てきており、この懇談会でも皆さんから話を聞くことによって出てくる様々な課題があると思うが、職員と議論し解決につなげていきたい。

大寺一区

大寺一区集会所の十字路。クランクになっているところの見通しが悪く、こどもから見えない。通学路にもなっているので、カーブミラーを付けるなどの安全対策をして欲しい。

【回 答】

警察署を含めた関係機関と協議し、必要と判断されれば対応いたします。

※現在、設置に向け検討中です。

地域おこし協力隊の任期が3年なのは短いのではないかな。3年では結果が出せるのかどうか。もう少しいて頂いた方が結果を出せるのではないかな。

【回 答】

国の地方交付税制度による財政措置が3年となっているが、財政措置が終了しても協力隊の方にも地域の方にとってもより良い形でサポートできる仕組みを検討していきたい。

田、畑、古い家について町に寄付したい。

【回 答】

人口減少対策や地域コミュニティの維持・活性化に空き家の利活用は有効と感じておりますので、空き家バンクへ相談体制を充実させてまいります。

地下道の近くに清水が湧いているが何か活用はできないか。

【回 答】

磐梯町の水は国内のどの水よりもおいしい水で磐梯町は名水の町です。改めて立正大学の河野教授に町内の水の調査を行っていただき、その結果については町民の皆さんに公開いたします。その調査結果を見てその後の利活用を検討いたします。

大寺二区

こおりやま広域連携中枢都市圏について、現在、町としてどういう動きをしているのか。

【回 答】

郡山広域圏の人口の方々が会津に来てもらうために町として加入しました。現在は、地域体験ツアーへの参加、図書館相互利用の検討、土木技術の研修等実施しています。今後、町民の皆さんが直接恩恵を受けることができる施策を検討していきたいと思います。

ポケットパークの植木の剪定と床板の修理（板材の変更）をお願いしたい

【回 答】

年度内に修繕できるよう対応いたします。

※9月議会において補正予算を計上しましたので、年内には修繕します。

今回のとくとも商品券のプレミア率が20%から10%に下がったが物価等が高騰しているのに下げたのはなぜか。

【回 答】

今回はプレミア率を磐梯コインに合わせました。今後は一時的に販売するのではなく継続的に販売することを検討したいと考えている。

町のごみの出し方のチラシで汚れのひどいプラは燃やせるごみへ出してくださいと書かれているがどの程度ならプラに出せるのか。

【回 答】

軽く水でゆすぐくらいで大丈夫です。

県道磐梯町停車場線の一小前の交差点のラインを引き直して、右折する位置が変わり、前は右折位置にカーブミラーあるが、今の位置では機能していないのでミラーの位置を変更して欲しい。

【回 答】

町から関係機関に連絡して対応をお願いします。

※県と協議し、猪苗代土木事務所で対応することになりました。

大寺三区

ハード面の説明が多かったが、少子高齢化は喫緊の課題であり、町として独自の解決策の考えはあるか。

【回 答】

デジタル技術や農業、観光、教育施策など、さまざまな分野で磐梯町の魅力を発信し、関係人口から愛着人口に結び付け、最終的には磐梯町に住みたいという定住人口を増やしていきたいと考えています。

落合までの道路の見通しがついているのであれば、優良宅地・工業適地として町が取得しておくのがいいのではないかと。地区役員等と検討委員会を立ち上げるなど検討してはどうかと考える。

【回 答】

道路が開発されれば両脇の土地の利用についてはどうするか検討しなくてはならない。しかし、この地域は農振計画地があるため転用することは難しいところがある。また、完成見込みは令和13年頃と先の話であること、現在JR交差点の工事がはじまっているが、これも5年以上かかることであるためじっくり検討してまいりたい。

4千人計画は、これよりも早く実行していくことから、いろいろな施策を行っていく中で、当然、宅地開発は必要であり、今後宅地造成計画の説明会を行う予定となっているが場所的な問題があるため、今後議論してまいりたい。

道の駅の駐車場について具体的にどの辺まで進んでいるのか。

【回 答】

令和6年度中に基本構想、令和7年度に基本計画を策定する予定です。土地の買収もあるので具体的な事業着手の時期は未定ですが、許認可等も含めて事業行程を検討しているところです。

こども園について、幼稚園の敷地では手狭であるため新たに建設することになると思うが、既存の保育所・幼稚園の施設活用についてお聞きしたい。

【回 答】

こういった形がいいのか議論中であるが、これについてはみなさまのご意見を聞きながら、先生方の意見や建設費の関係もありますので、相対的に検討することとあわせ議員の方々にも意見を聞きながら進めているところです。

保育所を活用する方法として、無理やり活用したくはないので、いろいろな意見を聞きながら進めてまいります。

※9月議会において基本計画策定の経費を予算化しました。年度内には基本計画を策定し、令和9年の開園を目指すことになります。

国際交流と国内交流の考え方についてお聞きしたい。

【回 答】

国際交流として、カナダオリバー市とは継続した交流をしていき、学生（16歳）交流をしていきたい。これまでは隔年実施してきたが、今後協議していく。ニュージーランドについては、教育の留学の場として、交流をしていく。

その他、国際交流としては輸出観点として、台湾は酒・加工品・米、オーストラリア、酒(榮川)が出店することとなり、磐梯町の産業振興として海外展開していく、更には、町の農産物が世界に認知され磐梯町を知っていただき、儲かる農業の出口戦略も行っていく。

国内交流としては島根県海士町・埼玉県横瀬町・大熊町とお互いにいいところを共有し交流を深めていきたい。

大寺四区

ゴミの出し方や細かい内容の説明会等を年2回程度開催してほしい。
ゴミの減量は本気でやると9割減量できると聞いている。一番問題なのは生ごみであると思う。リオンドールで開催された講習会では、コンポスト化して肥料にすると聞いた内容だったと思う。こういったことも大切であると思うが、今後はゴミ減量化に向け町民を本気にさせる取り組みが必要であると思う。

【回 答】

ごみの減量化を進めるためには、町民の皆さんのご協力なくして目標の達成はありません。廃食油回収の様に手軽に始められることや説明会を開催してごみ削減に興味を持っていただけるよう工夫をしながら取り組みを進めていきたいと思えます。

介護保険料を安くしてほしい。

【回 答】

町でも町民の負担を減らすべく公費の投入をしております。介護保険料の見直しは3年おきに行われており、今年が見直しの年でありましたが、今後においても実際にかかった費用を見ながらなるべく町民の皆さんに負担がかからないようにしていきたいと考えております。

給食費の無償化は考えておりますか。

【回 答】

現在、国では無償化にする動きがあり、町では国の方針を待っております。しかし、現在、給食に使用する食材等の経費が高くなっており、仮に今のまま無償化になっても質の悪い給食を提供することになってしまいます。そこで町では、給食の魅力化をする事を検討しております。そこにお金を掛けようとしております。給食を食べるために学校に来るようなレベルまで学校給食の魅力化を図っていききたいと考えております。

重要文化財の三鈷杵を磐梯町で展示することの考えはあるのか。

【回 答】

全国的に、現在実物展示は減少傾向にあります。恵日寺の意向で県立博物館へ寄託しているものですので、町の資料館ではレプリカを展示しています。

老人クラブが無くなりつつあると聞いているが。

【回 答】

老人クラブが無くなるとコミュニティーの場がなくなると考えております。その場合はそれに代わる仕組みづくりが課題であると考えております。

大寺五区

道の駅の今後の整備計画の素案は、できているのか。

【回 答】

これから計画を作成する予定であります。西側に拡張したいと考えている。最近交通事故も起きているので、現在の入り口の変更を含め今年度予算化したので、配置計画を含め検討していきたい。

役場がサービス業であれば町民の話は、自分のこととしていかに考え対応するかが必要だと思う。何も対応をせず余計なことをしない職員が多いのでは。町民の生命財産生活を守るなんていう意識が感じられない。外部講師など呼んで電話対応の研修からはじめたほうがいいのではないのでしょうか。

【回 答】

外部講師を呼んで電話対応から教育しておりますけども町民基点で考えることが、まだまだできていないのではないかなと思っています。町民基点でワンストップ申請できる形にしていく方向で検討している。私の責任において役場窓口を見てくれを含めあらゆるものが変化したことをお示しできるよう進めていきます。

町、道の駅、振興公社の関係性がわからない。

【回 答】

道の駅の建物は、町が取得している。管理を振興公社が担っている。

役場に入った際、総合案内所みたいな場所があればいいのでは。

【回 答】

レイアウトの問題もあり威圧感を感じるので、物理的な解決がしにくい。人の配置も含め課題として持ち帰り、来年度一気に実施したい。

行政区を本来の形に戻すことは可能なのか。中ノ橋の中に三区、五区がある回覧板など回すのが大変じゃないのか。

【回 答】

かなり前の話になるが、従来の行政区に属したままで中ノ橋に移転した経緯がある。今更、大寺五区にするのは難しい状況であるが、今後世代交代の機会の際に行政区をかえてもらうように話をするしかないのではないかな。

大寺六区

町営住宅は老朽化が進んでいるので建て替えをお願いしたい。

【回 答】

町営住宅の建て替えについては、現状を確認しながら計画を進めているところである。諏訪山の町営住宅は立地条件が良いため民間事業者も含め検討をしたい。

老人会、育成会と地区の団体がなくなった。今年の山神社祭礼も人手不足で山車が作れない状況である。地区の在り方も変わってきている。

【回 答】

地区に住む人が増えれば状況は変わってくる。地区として外の人を受け入れられるかが1つのポイントになってくる。人口減少を抑制できるよう施策を進めていきたい。

もうかる農業の仕組みづくりが必要である。

【回 答】

農業を継続できる仕組みづくりとして、町では、新規就農者へ町独自の補助金交付や地区の農業法人化を進めている。観光と農業の融合など新しい展開も検討しながら農業を継続できるよう進めていきたい。

ばんだいコインは継続する予定か。

【回 答】

継続の予定である。地域コインのメリットを最大限に生かせる事業を展開していきたい。

台湾との事業は継続する予定か。

【回 答】

継続の予定である。産業の交流を基本に進めていきたい。

議会の映像配信は継続する予定か。

【回 答】

継続の予定である。議会の手作りで配信している。

本 寺

資源回収のビンを3種類に分別しているが、回収業者はまとめて回収している。分別する意味がないと思うがどうか。

【回 答】

確認し後に報告します。

※搬入先の環境センターでは、3種類に分別してリサイクルしています。回収の際、トラックにまとめて積み込みをしているように見えますが、荷台には仕切りがあり分別して回収を行っています。

旧吉田家（庄九郎亭）北側の除草と危険立木「ケヤキ」の伐採をお願いする。熊の出没もあり見通しが効くようにしてほしい。動くものに察知して点灯するライトを数多く設置してみてはどうか。

【回 答】

指定管理受託者に伝え管理を徹底させる。鳥獣出没防止のライトは検討させていただく。

※ 9月議会において補正予算を計上しましたので、年度内には伐採します。

門前通り町道の無散水消雪と電柱地中化はどうなっているのか。現状は狭隘で可能であるのか。

【回 答】

道路工事前に発掘作業が必要である事、また裏道路新設の話もあったが、その期間に生活に支障を来す事が考えられ断念した経過がある。

住民と役場職員の信頼関係が築かれなければ、住みよい町にはならないと思う。職員をもっと各地区に入れ身近な相談にも対応できる体制づくりが必要と考える。

【回 答】

コロナ禍の影響もあったが、役場に入ると威圧感を感じるとの話もいただいた。職員も泥臭さが無くなりスマートになってきていると感じる。今後は職員を地域に入り込ませ、情報収集等を仕組化していきたいと考えている。また住民ニーズを理解し接する体制を目に見える形で実施する。

現在会津若松市の病院に通院しているが予約が取れない状況であるため、町の医療センターに変えたいと考えている。今までのカルテ情報等を提供いただく事は可能であるのか。

【回 答】

会津若松市の病院にその旨伝えればいただけるはずである。

当地区の悩みは舟引き等無形民俗文化財の継承と人足人員の減少である。行政区の自治維持のため対策が必要ではないか。どうか人的にも財政的には助成制度を確立してほしい。

【回 答】

今年の舟引き祭りには会津若松市の方が参加したと聞いたが、地域が地域外の方を受入れる体制づくりが必要と考える。今後は都会の方々に人足作業を募っていただけるような仕組みづくりを考えていきたい。

こぶしヶ丘

こぶしヶ丘地区に消火栓が2基あるが、こぶしヶ丘は自然水利がない。防火水槽は上の地区にはあるが、下の地区にはないので、できれば下の地区にも防火水槽が欲しい。火事への対応が不安である。

【回 答】

消防法等で計算されていると思うが、水利マップのエリアがあるので、その辺を含めて確認し、報告したい。

※こぶしヶ丘の上の地区に1基の消火栓と防火水槽、下の地区に2基の消火栓が整備されています。消防法の基準によりそれぞれ設置しておりますが、下の地区には近接する諏訪山住宅地内に消火栓、防火水槽がございます。有事の際、消防水利は行政区ごとに使用するものではありませんので、状況により有効な消防水利を活用した消防活動を行ってまいります。

一の沢

1日1人93g減量すると処理金額はどのくらい減額するのか？
磐梯町のゴミの量は、会津若松市と比べればそんなにウエイトはないのでは

【回 答】

町のゴミには企業分も含められているため、企業にも働きかけを行っている。

現在、焼却炉も建設中で令和8年に完成する。事業組合管内10市町村でゴミ減量の目標を設定している。減量すれば既存焼却炉を停止することができ経費も削減される。会津若松市は規模が違うが、先日ごみの緊急事態を出している

※運搬費 8 円/kg + 処分費 15.8 円/kg=ごみの処理費用 23.8 円/kg

人口 3,173 人×93g=1日あたりの減量値 295,089g

295,089g×365日=107,707,485g=1年間の減量値 107,707kg

23.8 円/kg×107,707kg÷年間の削減額 2,563 千円

紙類の分別について話しがあつたが、缶・紙の資源ごみの収入金額等を数字で示せば、細分化、分別する意欲になるのではないか？

プラ・新聞紙などの資源ごみの支払い、収入は？

【回 答】

後日、データでお示しする。

※売値 アルミ缶：190 円/kg 新聞紙：25 円/kg 段ボール：15 円/kg

※令和5年度 資源物売却額 1,650 千円

自動運転の話しがあつたが、茨城県境町で行っているの、視察をしたらよいのでは？本格運用になったら、ゆっくり走るの、道の駅の出入口に信号機が必要になるのでは？ 渋滞するのではないか？

【回 答】

境町のデータは入手済で、三菱商事は全国 10 か所で事業を行っており、そのデータを取り入れながら 3 年間実証実験を行う予定。観光で利活用できればと考えており、色々な角度から検証する。

ふるさと納税の使い道は指定されていると思うが、何が多いのか？。

【回 答】

使用目的は、「おまかせ」が約 5 割で多い、次に、「次世代育成支援」の順であり、他は同じくらいである。返礼品目当てが多くなっている。おまかせなので、公共施設の老朽化もしている状況であるので、将来のために基金にも積立をしている。

布 藤

太陽光発電工事関連により、樹木が伐採され土地の保水力が低下したため、農業用用水が少なくなっていると思われるため、農業用水の確保、農地及び農業用水路の漏水の対応など太陽光発電設置に伴う税収を活用し対応していただきたい。

【回 答】

水路を作るなどの話は伺っている。布藤堰の水路についても非常に重要であり、維持管理や水路の補修など布藤堰で担うのは厳しいと思われるので、協議しながら農業用水の確保を進めていきたい。また、太陽光発電による税収の活用は難しい部分があるので、ふるさと納税等の財源を活用できればと思う。警察署を含めた関係機関と協議し、必要と判断されれば対応いたします。

不法投棄があった場合の対応方法について

【回 答】

原則、土地の所有者が不法投棄されたものを処分することになるが、何かあれば町に連絡を頂きたい。

サービスエリア線のガードレールが破損しているので、更新してほしい。

【回 答】

現地を確認し対応する。

※ 9 月議会において補正予算を計上しましたので、年度内には整備します。

磨 上

ふるさと納税ポイント改正があり、ポイントが付代されなくなることに伴い町のふるさと納税利用者が少なくなる事が予想されるが、町の対応はどのようなになっているのか。

【回 答】

現在、町ではさまざまな企業と相談して魅力的な商品を開発し、愛着人口を増やしていきたいと考えております。そうすることに伴い、更にふるさと納税額を伸ばしていきたい、最終的には20億を目標にしたいと考えております。

住宅の補助金についてですが、自分の土地に建てる場合該当となるのか。また、どのようなものが対象となるのか。

【回 答】

新築・中古住宅が対象となります。町民の方が新築住宅を建てる場合も該当になります。詳細については後日確認してお知らせいたします。

取得住宅	補助 基本額	加算金			
		年齢要件		子育て世帯 注1	就業要件 注2
		20～29 歳	30～39 歳		
新築住宅	70万円	30万円	10万円	25万円	10万円
中古住宅	50万円	30万円	10万円	25万円	10万円

昔、そばまつりというものがあったがいつの間になくなってしまったが、再開する考えはあるか。

【回 答】

「磐梯さとやまの慧み市」というイベントを行っており、そばを1日600食提供している。町に住んでいる方は、町の魅力に気づいていない方が多いように思える。

今年度から町行政の組織再編で農業と商工・観光を一緒にして産業振興課となった事により、農業面と産業面の町の魅力を一元的な対応をしていけるものと考えております。

ふるさと納税でこれから野菜の加工品の拡大をすると聞いたのだが。

【回 答】

農業公社の出口戦略として六次化商品を作っている部署があるのでそこで進めております。さつま芋の干したもの（干芋）が良いのではとされているので今後検討したいと考えている。干芋のニーズも多いと聞いております。

パックご飯等の需要はありそうですが。

【回 答】

里山のつぶで作ったパックご飯と玄米のものがある。ふるさと納税でも取り扱っており、道の駅でも買える状況であります。レンチンで食べられ便利で1年間くらい日持ちがします。

農業の地域計画について。

【回 答】

地域においてこれからの農業をどうしていくのかの話し合いをしていただきまして、これから5年後・10年後の予定を可視化し、目標地図を作成していただきます。まずは現状を把握するための地図の作成をしていただき、今までの農業でいくのか、まとまってやっていくのか、地域の皆さんの方向性を示していただきたいと思います。地域計画を作成しないと今後、国からの補助金が出ないといったことがあります。

七ツ森、六郎原

農業を辞めて使わなくなった機械をあっせんし、年をとって体が動かせなくなった人には指導員として活動して欲しい。

【回 答】

今、農業拠点を作ろうとしている。その中で使わなくなった機械や壊れた機械を修理していつでも使えるようにできればいいと思う。新しく農業生産法人になったら、共同で使う機械を町として出せるのでその機械を使って欲しい。

七ツ森地区は管理費が徴収されているが、他地区はあるのか。そもそも管理費の意味は何か。そのことについて教えて欲しい。

【回 答】

七ツ森地区は民間の管理なので管理費が発生している。現在は弓田建設の管理になっているが、事業譲渡を検討しているようだ。

七ツ森ファミリーの上の林の中の管理はどうなっているのか。大雨で土砂が道路に流れている。補修できないのか。

【回 答】

町道や農道に関しては補修したが、民間の土地なのでできない状況にある。

提案ですが、子育て世帯の支援とあわせて障がい児支援も深めて欲しい。保育所や児童館を統一していく中でもして欲しいし、そのまま定住できるようにして欲しい。

【回 答】

今、町の教育というのは多様性と包摂性を大切にしている。障がいを持つ人も肌の色が違う人も同じところで学べるようにするということをビジョンにしており、再デザインセンターが事業を進めている。大熊町のゆめの森と連携してやっていこうと思っている。

法正尻

ふるさと納税返礼品の米の品種、種類は何が多いのか。

【回 答】

人気はコシヒカリ。全体の6～7割を占め。個人の方は里山のつぶ、ひとめぼれもある。現在、里山のつぶで6次化商品を作っていて健康志向の方に好まれている。

2つの小学校でそれぞれにしても、中学校で一つになるが問題は起きないのか。また、経費がかかるのではないか。1校を老人施設にしたらいいのではないか。

【回 答】

諮問した委員会から答申を頂いている。一つでもかけるとポテンシャルがおちる。どちらでも通学できる選択制とし、2校がそれぞれ特色ある学校によって教育の維持、魅力によって人口を維持させたい。

経費はかかることになる。老人施設という意見も必要であり、障がい児・者が増えており、障がい者施設をどうするかも課題としてある。

法正尻地区の防雪柵を今年から設置しないとの説明を受けているが、生活に支障をきたす恐れがあるので、必ず設置してほしい。

【回 答】

※従来設置していた場所に防雪柵を設置する方向で調整しています。

横 達

ゴミの減量化について、県内で2番目ということだが、磐梯町の横達地区はどのくらいなのか。

【回 答】

町民課でどのような燃えるゴミが出されているかの抽出調査はしたが、横達地区のごみの量まではわからない。町のごみは企業から出ているゴミが4割で企業でもゴミを減らすように努力している。町のごみを全体的に減らしていきたい。

除雪について、今まで長栄工業所で狐塚や大曲の除雪を朝4時頃から行ってくれていたが、できれば別な業者になってもこれまでどおりお願いしたい。

【回 答】

要望として聞いておきます。別な業者になると思いますが、反映させていきたいと思っています。

住宅造成について、2～3年前に依頼を受けまして、横達地区自宅西側から交流館までの田2ヘクタールを提供して造成していただくよう陳情してありますので前向きに検討していただきたい。

【回 答】

移住・定住対策で宅地開発をしないといけないと考えていますので、東中西各地区で話を聞いて検討したいと思っております。

学校について、今小学校が2つあって、それぞれに独自の色があると思いますが、行政区関係なく選択しようということなのか一つにしようとしているのか。

【回 答】

選択ができるようにして2つ残します。これは審議会で答申も頂いていて、今の小学校を残して魅力的にして外部から人を呼んで来ようということです。また、磐梯町内でも一小、二小を選べるようにして、両方を魅力的な特化した教育をしていこうということで進めています。教育は大切であると考えていますので、人数もバランスは取っていききたいと思っています。

大 曲

地区懇談会の案内がスマホにも入ってきたが、地区にはどのような形で案内をしているのか。

【回 答】

区長宛に回覧で案内をしているが、実際の開催時期は地区によりかなり経過したところもあるため、懇談会予定を改めてメールやLINEで案内しました。

介護保険料の県平均が6,340円で隣の猪苗代町と比べると1,600円ほど違い、年間にすると2万円ほど違う。大体高齢化はどこでも似たようなもので、年間で2万円近く介護保険料が違うのは納得できない。

【回 答】

介護保険については、基本的に町の考え方は変えずに実施しておりますが、現状を見直したいと思っている。見直しについては周辺の状況を見た上で考えていきたいと思っている。現状として今の金額がベストだと決めましたが検討したいと思う。

長栄工業所が廃業してしまったが土建工事をどこに頼んだらいいのか。町からの情報がないのか。

【回 答】

廃業の話もギリギリになって話を聞いたので、なかなか対策ができてなかったが、建設課の方に磐梯町でやってくれるような業者もいくつか来ており、町内に営業所を置くなどの話もある。何かあれば建設課にご相談いただければと思う。

ばんだいコインの決済で金額を入力するのが面倒なので、スマホをかざす方法にしてもらうことはできないのか。

【回 答】

仕組みはいろいろあり、今の方法が一番やりやすいと思ってやっているが、必要があれば検討したい。

中学生の孫がスマホの使い過ぎで困っており、身体や学力に影響するので、使い方について、学校で指導してもらえないのか。

【回 答】

学校にはスマホを持ってくることができないことになっている。使い方は学校でも指導しているが、基本は家庭教育だと思うので家庭で指導していただきたい。

塩の原

事業所ユナーズ西側の木が垂れ下がっている。観光バスなども進入できない。町から木を伐採するように言っていただけないか。

【回 答】

町道などに木が出ている場合などは、所有者に対して伐採してくださいと言ったことはあります。除雪する際に支障がある場合など、対応してもらえない際は、町で対応したことも過去にありました。行政区からもお声がけしていただければありがたい。

第三日曜日の施設（公民館・体育館等）の利用ができない。

【回 答】

家庭の日が設定されていて、家庭で過ごしましょうという経緯から休館日に設定されたような経緯ではないかと思います。今後、休館日の設定について検討していきたい。

磐梯町駅の階段が急で利用できない。旅行する際などは、若松駅を利用している。多くの観光客が利用しやすい駅になればありがたいが、町だけでなくJRとの協議も必要になり難しいかもしれない。エスカレーター、エレベーターがあれば利用しやすい。

【回 答】

JRに要望しなくてはいけないので、エスカレーター、エレベーターの設置が難しいかもしれないが、座りながら移動するタイプもあるので、町にJRから地域活性化企業人も来ているので協議し進めていきたい。

以前アルツには温泉施設があった。

【回 答】

現在、アルツ側にも計画があります。アルツネコマを接続した一環として日帰り温泉を建設する計画を検討している。

リオンドールの中のクリーニングの店舗が閉店になったが、跡地の利用はどうか。

【回 答】

商工会に店舗を出せないか要望している。店舗を出せない場合は、町の方で役場の出張所等など継続して活用できる場を検討していきたい。

山形県と秋田県で記録的な大雨となっているが、町は災害に対する備えは大丈夫なのか。

【回 答】

災害に強い町であると思っております。アルツができたことにより一級河川が砂防ダムでとめられており、大水が流れにくいようになっている。また洪水危険箇所が少ない。令和4年8月豪雨の際の災害箇所も近隣町村に比べ少なかった。

避難場所（指定緊急避難場所・指定避難所・福祉避難所）は、災害によって違うのでその時により災害対策本部を迅速に設置し町民に伝達するようにします。また地区での防災計画策定を検討していただきたい。

熊出没のお知らせ（メール、ライン）などはくるが防災無線はならない。畑仕事などしていると防災無線がならないとわからない。

【回 答】

人的被害及び通学路付近に出没した際は防災無線でお知らせするようにしています。

更科団地

68億円の借金があったということであるが内容を聞きたい。

【回 答】

中学校の建設とふれあいセンターを建設したことが大きな要因である。なるべくコストをかけずに事業を実施するとともに、町の収入を増やす努力をしてきた結果、町の貯金を減らすことなく財政の安定を図ることができた。

磐梯町は水が良質であると説明があった。
ウイスキー、チーズをもっとPRしてはどうか。

【回 答】

現在、天鏡蒸溜所（榮川酒造）でウイスキーを製造している。販売に合わせて、ウイスキーに合うチーズの開発も進めています。通常の販売のほかに町のふるさと納税の返礼品としても取り扱いたいと思っています。

ふれあいセンターのプールを使用できる回数が減ったと感じている。水泳の授業時間も少なく感じていて泳力の低下も感じている。貸し切り等も含め使い勝手を良くしてもらいたい。

【回 答】

調整も含め、なるべく多く使っていただけるよう担当課に伝え対応したい。現在、住民起点を基本に進めるよう職員の意識改革を行っている。お役所仕事とならないよう考え方を変えて進めていきたい。

中学校で部活が減って、町外のスポーツクラブに所属している子どもが多くなっている。クラブは毎日ではないため、平日自由に使える施設があつてはいいのではないかな。

【回 答】

共創協働のまちづくりをすすめるためにも皆さんが主導的に動いていただきたい。町は施設の開放に協力していきたい。

役場前の公衆電話でタクシーが呼べない（通じない）ので対応してもらいたい。

【回 答】

持ち帰り確認したい。通じない場合は、役場でお声掛けしてもらえれば、電話をする等対応をします。

※確認したところ通話可能。本人へ回答済み。

町からの配付物は紙が多い。回覧にする等できないか。また、用紙もA版とB版が混在しているのでA版に統一してもらいたい。

【回 答】

ペーパーレス化が最終形だと考えている。現在、デジタルでも配信をしているが、抜けがないように紙と両方での配布を行っている。今後は、紙の要・不要を確認しながら進めていきたい。

魅力あるまちづくりのため、各課県内No.1になれるものを発信する等楽しみながら仕事をできる仕組みづくりをしてみてはどうか。

【回 答】

現在、役場の仕組みづくりについて検討をしている。魅力あるまちづくりをしていくために検討したい。

源 橋

コンポストのモニターの結果は配付したのか？

【回 答】

結果の配付はしていないと思う。モニターの実施時期が寒い時期であったので、思ったような結果にならなかったところがある。今年度はコンポストなんでも相談会開催して要望にあわせて対応していこうとしている。

電気柵の効果があまりみられない。もっと効果的な対策を出してほしい。それに我々も協力していききたいと思う。野生動物の夜間の行動を把握して、それに基づいて対策を検討して欲しい。足を運んで現場を見てほしい。

【回 答】

広域電気柵をやっているので、源橋地区は一定の効果はあると思うが、すべてを囲っているわけではないので、侵入があることは認識している。夜間の動きについてもセンサーカメラを設置して対策はしているが、対策については、試行錯誤中の段階である。

県を含めてどういう対策がいいのか研究して、皆さんとともに対策を打っていききたいと思う。

公共施設の補修（例：バスケットボールのゴールポスト）と公共施設の外観がひどいところがある（例：町民体育館の屋根）ので、もう一度点検して外部の方から好印象を受けるように整備して欲しい。

【回 答】

公共施設維持管理計画に沿って整備している。町民体育館は見た目ほど痛みがないとのこと。余計に経費がかかる前に計画的に整備していききたいと思う。

冬スキー場に行くお客について雪が少なくて蛇追ヶ滝への道に間違っていく人がいた。もっと見やすくできないのか。

【回 答】

景観条例上の大きな看板ができない問題もあるが、アルツ側にその辺はしっかりと相談して、誘導できる仕組みを作って欲しいと要望していききたいと思う。

自立支援協議会の話があるが、障害者の働ける場所があるといいと思う。磐梯町単独ではできないと思うので、他市町村と協力してでもできるいいと思う。

【回 答】

町ができること、皆さんとともにやっていくこと、いろいろ議論しながら進めていきたい。支援協議会についても議論して障がい者に優しいまちづくりを重点的に進めていききたいと思います。

行政懇談会のフィードバックが伝わってこないとの話がある。どういう問題があって、どう町が対応したのか、区長さんだけでなく町民にも伝えて欲しい。

【回 答】

基本、行政区のご意見はその行政区に回答するようにしている。それを行政区民にどう伝えるかは行政区で考えていただきたいと思う。町共通の課題について共通の課題として何らかの形で出していきたいと思う。全行政区の共通の問題としては、やはりごみの問題が多いと思う。

入 倉

移住定住政策により人口増加を目的とする説明があった。
入倉地区に限らず消防団員になる若者が十分確保できず一人が数十年団員として活動している地区がほとんどである。昔から住んでいる者と移住してきた者の地域貢献に対する不均衡が課題であると思うし、消防団の活動自体も多忙である。

【回 答】

消防団加入を強制的には出来ないが、組織の存在と災害から町を守るという活動を周知していく。全国的にも消防団員や民生委員の負担が過重との意見がある。見直していく必要性がある。

利用者から道の駅のドッグランスペースが狭いと言われる。

【回 答】

水飲み場改修、ペットと食事するスペース、ペットフードを販売する等充実を図っている。
現状の道の駅規模では防災調整池がいないが、道の駅の施設規模拡大となれば必要となる。拡大時に防災調整池設備整備に合わせて施設を整理してはとの声いただいているので検討したい。

磐梯町オンデマンド交通だが町外への利用に関する拡充してほしい。

【回 答】

現時点では町内のみの稼働だけが認められているので、町外への利用は難しい。今後、制度改正になれば、別の内容も考えられる。

農業補助制度だが、若年層には農業補助制度はあるが、退職後に就農しても関連補助が何もない。対策して欲しい。

【回 答】

新規就農、認定農業、集落などによる法人化に対する補助が現在の国の方針となる。
営農を継続してもらうかが課題で地区的なまとまりをもった営農には補助

があるので、地区として検討してほしい。

下西連

以前町から生ゴミのプラスチックコンポストを進められたが、サポートはもうしないのか。今回ダンボールで同じ事をする と 解釈したが、手法が変わる事が疑問だ。

【回 答】

コンポストもさまざまな種類があり、時々 の 製品を皆さんに紹介していたが、今後は後々までサポートさせていただく。

ゴミの分別方法は福島県内の広域圏毎に違いがあるのか。

【回 答】

広域圏毎に違っている。会津若松地方広域圏は他より簡易な分別であったが、今後はコスト削減のため分別の細分化を推進している。

磐梯町では43%が企業ゴミであり、町の排出量にカウントされるため、企業にも分別と減量に取り組んでいただいている。なお会津若松市はゴミの緊急事態宣言を出したが将来は有料化になると考える。なお磐梯町では有料化は考えていない。

地域おこし協力隊について、活動の内容が見えない。費用対効果も含め説明をお願いします。

【回 答】

現在16名の隊員が活動している。さまざまな活動をしており、西部地区には農業関係で2名が農業法人のお手伝いをしているが、活動を受け入れる団体等がないと皆さんに活動内容が見えない部分もあるので、今後その仕組みを作っていきたい。

なお年度末にはリオン・ドールのスペースで活動報告会を実施、毎月の弘報にも掲載していますのでご覧いただきたい。

副町長の2名体制の理由、また町ではDXを推進しているが我々は理解できない部分がある。

【回 答】

2名体制は、攻めと守りを明確化し事業を推進するためである。現状のまま推移すれば磐梯町は消滅してしまう。これを防ぐためには全ての物事を考え直し改善していく事が必要。そのため2名体制を採用したものである。DXについては手段であって目的ではない。

若者住宅の件について、制度上こどもが18歳になると退去しなければならいとなっている。これば何故なのか。撤廃していただく事は出来ないか。

【回 答】

若者住宅は子育て世代の入居による地域の活性化を目的に実施したが、退去後のステップを示せなかった。これが今でも続いている状況であるが、今

後次の受け皿を検討していく。

なお18歳での退去は決めである事、また過去に同様の理由で退去した方々との整合性を図らねばならず、慎重に検討しなければならない。

上西連

各地区に言い伝えなどがあると思うので、町の企画でまとめれば、慧日寺周辺から線で繋がるのでは。

【回 答】

以前、地区名のいわれを元職員がまとめた経過がある。各地区の言い伝えについても何かの事業で実施を検討したい。

コンポストで出来た堆肥を集められるような場所があれば、農業者以外の方も利用できるのではないかな。

【回 答】

各地区からも地区で回収場所（生ごみ・コンポストで生産された堆肥）などの集められる場所について要望があるので検討したい。

小学校のジャージや靴が欲しい時に買えないので、年2回程度学校に訪問販売を行っていただきたい。また、レンタル自動販売機等を設置しジャージ等を購入できる仕組みを検討いただきたい。

【回 答】

振興公社を含め対応していきたい。

コドモンの利用について、小学校の通学時に児童が少ないと心配なのでコドモンでこのような病気が流行っているなどの情報共有をお願いしたい。また、冬季間通学路の除雪がされてなく児童が歩けなかったので、3日～5日程度、車で送ったことがあった。除雪の情報についてもコドモンで情報共有をお願いしたい。

【回 答】

コドモンを活用した情報共有について、どの程度の情報共有が出来るかを含め検討する。コドモンについて、さらに使いやすくなるよう検討したい。

おもちゃのバンダイと磐梯町を掛け、タイアップして磐梯町の名を売って欲しい。また、道の駅でしか買えないような物を検討していただければと思う。

【回 答】

おもちゃのバンダイを訪問し、中学校でプラモデルを使用した授業や社員の農業体験などを検討している。

生涯スポーツのバレーボールをやっているが、県内の体育館はプロスポーツの利用により使用が厳しくなっているため、町施設の利用など町の後押しをお願いしたい。また、全国大会や東北大会出場する場合、市町村から助成金が出ているので町も検討してほしい。

【回 答】

町では、スポーツ協会に参加している団体については、スポーツ協会から助成金している。町からは現時点で助成は無いので、今後検討したい。

落 合

議会の映像配信は、役場に行く必要もなく、いつでも視聴できて良い。継続してほしい。

【回 答】

機器操作が分からない方には、リオンドールを会場になんでも相談室を実施して、スマートフォンの操作説明も行っているため利用頂きたい。役場でも操作説明可能。

近年、新聞折込が多く、ゴミ減量につながらない。

【回 答】

町も配布物を減らしていきたいと考えている。LINE での周知も展開している。回覧の内容はインターネットでも確認できる。
なお希望する方だけの配布物を準備するのも可能。役場に申出頂きたい。

空家の確認は、どのように行っているのか。

【回 答】

納税通知書に空家確認の照会文書を封入する等して確認し、空家バンクへの登録を推進している。業者を入れて管理を行っている。

地区に、県外の方が所有する倒壊寸前の家屋が一軒ある。台風での倒壊や火災等の危険があり、町に相談したが利害関係人と話をしてほしいとのことであった。町では撤去出来ないか。

【回 答】

権利の問題が弊害となる。行政による行政代執行法の適用は相当な事案でなければ不可である。

赤 枝

家庭ゴミと企業、ゴミの比率についてお聞きしたい。

【回 答】

43%が企業ゴミ、残りが家庭ごみとなっている。企業は経費をかけて業者に委託し、ゴミを収集しているが磐梯町のゴミとしてカウントされてしまう。

磐梯町では事業ゴミが多くなっていることから指導を行っている。企業には分別化に取り組んでいただいているところである。

借金について、借金を返済していても、行政サービスの低下は感じられなかったが、どのようなことを行ったのか？

【回 答】

大きかったのはふるさと納税。あとは大きな建物を作らなかったというのも要因だと思います。

以前、赤枝に何か作ってほしいと話しがあつたかと思いますが、それは実現しようと動いております。今、空き家を2棟ほど購入し農業等をベースとした拠点となるような施設を整備しようと土地を購入し整備したいと考えている。コンビニは運営する母体が無いと難しい。産業振興課で進めているので、どのような施設にしたいのか、ぜひ意見を出していただきたい。勝手に作ると使い勝手が悪くなるため、地区の思いを出していただきたい。

道の駅について、具体的な拡張についてお聞きしたい。あとは西部地区に住宅の建設計画があるのかお聞きしたい。

【回 答】

利用客が増えていて、駐車場が100台しかないため駐車場の拡張は必須である。あとは何をベースにすれば魅力あるものにできるか。具体的になりましたらみなさんにお知らせしたいと考えております。

住宅に関しては、地区にどこかいい土地がないか情報をいただきたい。
(農振以外)

また、地域の受け入れ、外部からの受け入れについても検討いただきたい。

県道ですが、落合から東長原に至る道路について、旧河東町側の整備状態が悪いので何とかならないのか。

【回 答】

県に話をします。

※会津若松建設事務所に依頼し、対応済み。

新たにできたバイパスの一部で危ない思いをしているので、カーブミラーを設置してほしい。

【回 答】

現在、警察署と現場を確認し協議しているところである。

※設置に向け準備しております。

儲かる農業というが、先が見えないし、高齢化も進んでいることから具体的な方策について、町として助言をいただきたい。

【回 答】

農業は魅力的な産業と考えている。農業をどう魅力的に進化させていくか皆さんと一緒に検討していきたい。農業で儲かる仕組みづくりを考えていかななくてはならない。

農業組織を法人化するとなると1年間給料を保証しなくてはならない。果たして法人が継続していけるのか不安である。

【回 答】

町は個人に対して補助することはできないが、法人としては支援することができる。人・物・お金は個人では難しいので法人化していただくことで町としても支援することができる。

農業公社は、実際何をしているのか、分らない。

【回 答】

農業の拠点施設整備について今後、赤枝地区で説明会を開催したいと考えている。その際、話をしていきたい。